

Title	デザイン理論 15号 奥付
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 1976, 15, p. 96-96
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/53717
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集後記

いわゆるデザインブームははるかかなたに去っていった。これはデザインの世界にとっては有難いことである。ブームが去った後ほど本物は何かを厳しく問うことができるからである。その意味から本号の内容の豊かさがデザイン界に果す役割は大きいであろう。

本号編集について、何よりも嬉しかったことは、これらの本号の原稿が、予定通り集ったことで、執筆者の御協力に深く感謝します。このことは、一見全く別のことのようにでありながら、原稿の内容の深さとも通じることと思えます。

表紙は京都市立芸術大学の平田自一氏が担当して下さいました。お礼を申し上げます。
(元井記)

デザイン理論 15 昭和51年11月発行

— 非売品 —

編集発行 関西意匠学会会誌編集委員会
編集責任者 京都芸術大学芸術学研究室 元井能
印刷 刷 有限会社 北斗プリント社

CRAFTS & GALLERY

マロニエ

作り手と使う人のコミュニケーションを大切にしております。

京都市中京区河原町4条上ル東側

TEL. 221-0117